

自己評価・外部評価・運営推進会議活用 社会福祉法人松園福祉会 あすなろ園柏台グループホーム 令和7年 11月 6日 倉敷市担当課提出

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 (※職員の回答数集計 14名) 園の理念と意義をしっかりと理解した職員が増え、対応が来ている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A3 B11 ・コロナ禍により、行事参加が減少していたが、季節行事の外出が出来てきた。	感染症と共生する世の中で、少しずつ外出等の行事が出来ていることは、素晴らしいと思います。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 ・GH の状況を伝え、だよりで生活の様子を見てもらい、運営推進会議では、活発な意見の交換が出来ています。その意見を大切に考え、GH の質の向上やサービスの向上に努めている。	内容も充実しており、十分に出来ていると思います。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A2 B12 ・日常より、倉敷市の担当窓口には、何か疑問や制度等変更疑問などあれば、その都度、電話やメールで相談し連携をしている。	倉敷市とも連携を図りながら出来ていると思います。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A7 B7 ・身体拘束についての研修を毎年確実に行い、職員ひとりひとりの意識を高めている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	知識のある職員で構成されていて、良くできていると思う。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A8 B6 ・虐待防止の研修で知識を深め、質の高いケアが実施出来ている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意識が高い職員で、問題ないと感じる。

7	権利擁護に関する 制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A3 B11 現在、後見人を介している利用者が2名おり、日常の研修でも学ぶ機会を設けている。			
8	契約に関する説明 と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 契約の際は、管理者がしっかりと対応、利用者のADL調査については、ケアマネがしっかりと対応し、不安や疑問がなく入所出来ている。			
9	運営に関する利用者、 家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A5 B9 ・細目に家族と連絡をとり、利用者からも要望を聞き、家族会や運営推進会議を開き、その時の声を運営に反映させることが出来ている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充分に出来ていると思う。
10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A3 B11 毎月、代表者と共に運営会議を開催し、職員の意見の反映が出来ている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 ・代表者は、管理者からの声や職員の声を聞く機会を設けている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	よく頑張っているので、職員の給料や処遇などもっと良くなって欲しいと感じる。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A5 B9 ・職員のやる気や能力に応じて、適時、研修や資格の取得に向けたサポートがある。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員のやる気や能力に応じて、研修を勧めている、また、補助金などのサポートが出来ている。
13	同業者との交流を通じた 向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A6 B8 管理者、ケアマネは外部にアンテナを広げ、病院、ケアマネ協会主催の勉強会の案内など受け、状況に応じて参加している。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おらず、暮らしを共にする者同士の関係 を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A5 B9 利用者と共生する意識をもって対応 が来ている。			
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 ・可能な限り、馴染みの人、場所が 継続出来るよう、外出支援している。 ・現在、外出、外食、外泊など制限も なく利用者家族の協力のもと、正月 帰省、同窓会の参加、馴染みの美容 院など行けている。	・対応が素晴らしい。 ・一人一人の思いを大切にしている。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、 一日の過ごし方の希望や意向の把握に努 めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A2 B12 ・本人の発した言葉の意味や思いを 感じ取れる職員が増えてきている。 ・新規の入居で気持ちが落ち着かな い利用者に対して、寄り添い方が分 からないときがある。			
17	チームでつくる介 護計画とモニタリ ング	本人がより良く暮らすための課題とケアの あり方について、本人、家族、必要な関係 者と話し合い、それぞれの意見やアイディ アを反映し、現状に即した介護計画を作成 している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A3 B11 ・認知症ケアの理解を深め実践も出 来る管理者と経験豊富なケアマネジ ャーを中心に、職員や家族と意見交 換をし、利用者の心に寄り添ったケ アプランを作成し展開している。	認知症のケアに熟知した職員のもとで、 心に寄り添うケアプランが展開出来てい る。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症のケアで大切な心のケアが出来 ている素晴らしいホームであると感じ る。
18	個別の記録と実践 への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや 工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を 共有しながら実践や介護計画の見直しに 活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 ・職員同士が意見交換を行い、日々 に状態にあわせて、質の高いのケア がチームケアとして行われている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記録なども充分できている。
19	一人ひとりを支える ための事業所の多 機能化	本人や家族の状況、その時々にもまれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉わ れない、柔軟な支援やサービスの多機能化 に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A3 B11 ・ひとりひとり(家族、利用者)のニー ズを叶える為に、サービスの多機能 化に取り組む。 ※理髪の提供、おしめの提供、往診 希望の対応、メールでの連絡希望者 対応等々	一人、一人の状況にあわせて、対応出 来ている。		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 ・地域のイベント(ひな巡り、秋祭り等)や法人のイベント(敬老会、文化祭等)の参加 ※基本的には入居者全員を対象として、家族やボランティアなど協力を得ながら実施する。	地域のイベントや法人のイベントに楽しく参加できている。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A6 B8 ・本人、家族の希望を大切に、継続的な医療の実現が来ている。 ・気付いたことがあれば、往診時や職員間で共有が行えている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A5 B9 ・管理者、計画作成担当者が、家族、入院先と連携を図り、情報の共有がスムーズに出来ている。緊急時の介護職員の対応も来ている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いざという時の対応も問題なく出来ていて安心のホームである。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A6 B8 ・重度化、ターミナルケアに関するあり方も、契約時とその時がきたときに、家族と利用者としてしっかり話す機会を用意できている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気持ちが揺れ動く家族としっかりと話が来ていて素晴らしいと思う。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A2 B12 急変時の対応は、苦手な職員もいるが、マニュアルに沿って、間違いなく対応出来ている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A1 B12 C1 ・年間2回の避難訓練の実施と地震災害時の対応訓練の実施、新職員に対しては、備蓄の場所の確認等を実施している。 ・いざという時の町内会との協力、連絡体制は来ている。 ※Cの意見の職員について、訓練な	火災や防災の意識もできており、地域との連携も来ているので、安心である。	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会とも連携が取れているので、お互いに心強く、安心である。

				ど問題なく出来ているが、いざ自分の身に起きた時に、確実な対応ができるか不安があるので、災害対策の書類の見直しをするとの事、引き続き、確実な訓練の実施をしていきます。			
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A5 B9 ・寄り添い時に、ひとりひとりの気持ちや思いを聴き取り、その人の生活歴やエピソードを大切にしたケアが行われている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者を大切にしていることが、生活写真からも良く分かる。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 利用者の生活リズムを大切に、又、整えながら、ひとりひとりの暮らしが維持出来ている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A7 B7 ・食事は、利用者の食べたいものを聞き取りしたり、旬の食材を使い提供出来ている。ホームで手作りしている食事は、とても好評で、利用者の元気の源になっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の嗜好を大切に対応出来ている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A5 B9 地産地消を心掛け、出来るだけ自然な物を、地元の調味料を活かして料理している。水分に関しても、好きなものも意識したり、身体に良い豆乳など取り入れている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 ・日ごろの口腔ケアを大切にしている。歯の状態にあわせて、必要に応じて相談して、訪問歯科の対応も出来ている。 ・歯磨き、うがいの拒否の強い利用者の対応は、職員同士で相談しながら、情報の共有をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充分に出来ていると思う。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 ・便秘の改善取り組みは、薬に頼ることが少しでも改善されるように、豆乳やオリゴ糖、食物繊維が多めの美味しい食事など取り組み成果が出ていいる。排泄に関しても、定時排泄から随時排泄、ひとりひとりにあわせた質の高いケアが出来ている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄面に関することは、とてもレベルが高く素晴らしいと思う。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A5 B8 C1 本人の気持ちを一番に考え、本人の希望にそった入浴が出来ている。拒否の強い利用者も、無理強いすることなく、拒否の原因を考えながら、対応を変えて、入れるようになっている。 ※C の意見の職員について、まだ入職して間もない為、利用者との関係づくりが始まっている途中、今後良くなると思います。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A6 B8 本人の生活リズム体調を常に気を付けて観察し、負担の少ない生活が出来ている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A3 B11 ・往診時に、かかりつけの先生に日々の状態を報告し、状態にあわせた、薬の処方が出来ている。又、薬剤師より薬の副作用など対面で教えてもらえるので、良い支援に繋がっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充分に対応できている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A3 B10 C1 ・集団で過ごすこと、個別的に過ごすこと、個々を大切に、ひとりひとりがその人らしく個性を活かした生活が出来ている。 ※C の意見の職員について、自分は	利用者一人一人にあわせて、楽しみを見つけている。集団でも楽しめている。		

				レクリエーション活動が苦手なので、周りの得意な職員に助けをもらいながら頑張るとの事、			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A2 B11 D1 ・家族の協力のおかげで、細やかな外出が出来てきている(※正月帰省、同窓会の参加、馴染みの美容院など) ※Dの意見の職員について、今はまだ、利用者の行きたい場所、やりたいことが聞き取れない。でも、希望があれば叶えたいとの事、まずは、聞き取りが出来た職員とペアになり、利用者との外出等の支援を行います。	家族の協力も得ることで、素敵な外出が出来ている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A1 B11 D1 解なし 1 あすなろ園の方針的には、お金の持ち込みは禁止となっているが、建て替えという形で、本人の希望を叶える事は出来ている。 ※Dの意見の職員について、お金を使う支援は行っていないと思う。 →管理者の伝達不足です。方針を伝えています。 ※解なしの意見の職員について、分からないとのこと →管理者の伝達不足です。方針を伝えています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B9 C1 家族、本人の希望があれば、電話や(携帯電話の所持)手紙などの対応をしている。 ※Cの意見の職員について、携帯を持参している利用者は、自ら電話が出来ているが、持てない人は、自分で出来ない。なので、持っていない利用者が、落ち着かないとき等には、			

				ホームの電話で行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 ・個別の空間や共有の空間が、ひとりひとりに合うように、職員の意見交換や家族に馴染みの家具の依頼など出来ている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	しっかりに対応していると感じる。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A9 B5 職員、家族、地域が手を取り、本人の思いにそった生活が出来ている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A3 B11 生活歴や回想法で、本人の笑顔を引き出し、生活に潤いを感じながら過ごすことが出来ている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A5 B9 ・関係職種や地域の方の協力もあり、利用者ひとりひとりが個別性をもった支援を受けることが出来ている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安心して任せられるホームである。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 本人のペースを大切に、回想法などより、心の奥にある、本人の楽しみ、喜び等を思い出し、笑顔で楽しく過ごしている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 ・入居時には、家族の協力のもと、自宅で住んでいた空間を、そのままホームに再現できるように、お願いし対応している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	十分に配慮されている。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A2 B11 C1 ・まだ、自分の意向での外出はほとんど出来ていないが、季節行事に合わせた外出は出来ている。(花見など) ※C の意見の職員について、季節行事の集団的な外出だけでなく、利用者ひとりひとりと個別的な外出の計画を立てて、実施したい。	・季節の行事は楽しく出来ている。 ・今後は、個性を大切に行事や外出も出来るようになるとより良くなると思う。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A5 B9 本人の自主性と能力にあわせて、本人の負担も考えながら、役割を持ち楽しく生活出来ている。新しい挑戦等も、様子を身ながら負担なく出来ている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 ・馴染みの職員、馴染みの利用者、家族と共に、ひとりひとりが笑顔で日々を過ごすことが出来ている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生きがいややりがいなど、楽しく生活している様子が良く分かる。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A2 B11 C1 ・職員、家族、知人、地域の力で、出来ている。 ※C の意見の職員について、交流事がまだ少ないので、自分自身でも探して、積極的に利用者と参加したい。	施設行事等で、地域との交流が出来ていると思う。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A4 B10 ・利用者と職員が力を合わせながら、家族、知人、地域等の協力も得て、安全に安心に生活し笑顔で日々を過ごすことが出来ている。	利用者と家族と職員が力をあわせて、安心安全なホーム作りが展開されていると感じる。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の対応も素晴らしい、利用者も笑顔で過ごしている。 これからも期待するホームである。